

2018年度 事業計画案

音楽ボランティア派遣事業

○事業の目的と内容

音楽による余暇活動の支援を目的に音楽ボランティアを派遣する。

1施設につき2名～5名がグループを組み、進行者、伴奏者、楽器配布や歌詞の準備をする者など役割分担をして、約45分～60分のプログラムを進める。季節の歌や懐かしい歌などの歌唱、歌やリズムを使った体操、楽器の合奏など主に参加型のプログラムを提供する。

○事業計画

新規の定期・単発の依頼も多い一方、進行や伴奏を担える活動に参加するメンバーが限られているという課題がある。活動に参加するが、継続されない場合も多く継続して参加してもらいえるように促す。

アーティスト派遣事業

○事業の目的と内容

音楽による余暇活動の支援を有償活動で行う。

音楽レクリエーション、演奏家、音楽療法士、音楽講師として、専門的なスキルを有する会員等の派遣を行う。

○事業計画

音楽ボランティア派遣事業で依頼があった場合でもアーティスト派遣事業に移行できるか検討して活動件数の増加を目指す。

ミュージックサロン事業

○事業の目的および本年度方針

音楽の練習を通して参加者の生きがいや居場所をつくりだすとともに、日ごろの練習の成果を地域に還元できるよう、社会貢献を目指した音楽活動を行う人材の育成に取り組む。

ミュージックサロン事業の円滑化にむけて、事務上の整理を行う。新コースが増えるのに伴い、本年度、チラシ、ホームページ改変、WEBでの発信を中心に取り組む。

ポピュラーコーラス（岡崎リトルポップスターズ）

○事業の目的と内容

毎月2・4金曜日にコーラスのレッスンをおこない、皆でハーモニーを奏でながら歌うことの喜びを味わってもらいと共に、音楽活動を通しての世代間交流を図る。地域の行事や社会福祉施設等で練習の成果を発表するとともに、受講者に地域と触れ合う機会を提供し、社会貢献を目指した音楽活動をおこなう人材の育成を図る。

○事業計画

- ① 受講者27名を目指す（現状23名）。
- ② 秋に発表会、12月にクリスマス訪問演奏をおこなう。
- ③ その他受講者から提案があれば随時訪問演奏をおこなう。
- ④ 訪問演奏のリーダーを受講者が担えるような育成をおこなう。
- ⑤ WEBでの発信、チラシの配架など、積極的な広報活動をおこない、入会に繋げる。

ゴスペルコーラス（シャイニングスターズ）

○事業の目的と内容

毎月 2・4 金曜日にコーラスのレッスンをおこない、皆でハーモニーを奏でながら歌うことの喜びを味わってもらうと共に、音楽活動を通しての世代間交流を図る。地域の行事や社会福祉施設等で練習の成果を発表するとともに、受講者に地域と触れ合う機会を提供し、社会貢献を目指した音楽活動をおこなう人材の育成を図る。

○事業計画

- ① 受講者 16 名を目指す（現状 14 名）。
- ② 秋に発表会、12 月にクリスマス訪問演奏をおこなう。
- ③ その他受講者から提案があれば随時訪問演奏をおこなう。
- ④ 訪問演奏のリーダーを受講者が担えるような育成をおこなう。
- ⑤ WEB での発信、チラシの配架など、積極的な広報活動をおこない、入会に繋げる。

中高年のための歌声教室

○事業の目的と内容

地域の中高年を対象に、参加者によるリクエストを中心に、唱歌や歌謡曲・童謡などの斉唱を楽しんでもらう。月 1 回の開催とし、歌唱を通じた健康づくりにも貢献できるようなプログラムを実施する。健康にも寄与し、参加者同士の交流を図りながら、表現をする喜びを味わうことを目的としている。

○事業計画

- ① 第 2 金曜コース、第 4 金曜コースの 2 コースで活動する。
第 2 金曜コース 37 名（現状 32 名）
第 4 金曜コース 25 名（現状 20 名）を目指す。
- ② チラシを作製し、会場近辺を中心とした関係機関とのつながりを強化、広報を広げる。
- ③ 訪問演奏のリーダーを受講者が担えるよう育成をおこなう。

中高年のためのピアノサロン

○事業の目的と内容

高齢者の孤立化が社会問題として挙げられている昨今、誰もが気軽に立ち寄り音楽（レッスン）を通して、クオリティ・オブ・ライフの向上と参加者同士のコミュニケーションを図る。中高年の方々を対象としたオープン型のピアノレッスンで、初心者～経験者まで幅広くジャンルは問わない。本年度よりレッスンスケジュールを見直す。月 3 回（年間 36 回→隔週年間 30 回）。

○事業計画

- ① 生徒募集に向けて WEB での発信、チラシの配架など、積極的な広報活動をおこない、入会に繋げる。
- ② 受講者 6 名から 12 名を目指す。

ポップスコーラスアドバンス

○事業の目的と内容

地域に潜在的に存在するであろう、多少の音楽経験があり、それなりのクオリティを追求した取り組みに参加してみたいと思っておられる方々を対象とする。かつ、生活や仕事のストレスから離れてジャンルを問わずコーラスを楽しめる時間を提供する。地域の行事や社会福祉施設等で練習の成果を発表するとともに、受講者に地域と触れ合う機会を提供し、社会貢献を目指した音楽活動をおこなう人材の育成を図る。

○事業計画

- ① 受講者今年度 8 名、来年度 14 名を目指す。
- ② 随時訪問演奏、イベント参加をおこなう。
- ③ WEB での発信、チラシの配架など、積極的な広報活動をおこない、入会に繋げる。

こども音楽講座

○事業の目的と内容

小学生を対象に、学校の音楽の授業とも違う、街のピアノ教室とも違う、子どもたちのプリミティブな音楽への欲求をどんどん活かして音楽を楽しめる、「まちの音楽室」をめざす。ジャンルをまたいで、それぞれの曲に存在する美しさや楽しさを、子ども達の持って生まれた感性を大切に、歌や楽器演奏に取り組む。地域の行事や社会福祉施設等で練習の成果を発表するとともに、受講生たちに地域と触れ合う機会と、社会貢献を目指した音楽活動経験を提供する。

○事業計画

- ① 月3回、1～2年生クラスと3～6年生クラスに分けてレッスンをおこなう。合計受講者今年度16名、来年度28名を目指す。
- ② 保護者の方向けの小さな発表会や、訪問演奏、イベント参加なども随時おこなう。
- ③ WEBでの発信、チラシの配架など、積極的な広報活動をおこない、入会に繋げる。

スマイルミュージックフェスティバル事業

○事業の目的と内容

「障がいのある方もない方もともに音楽を楽しむイベント」として、東山区内の4つの機関(音の風、東山区社協、らくとう、東山青少年活動センター)で実行委員会を構成し運営を行う。

○事業計画

- ① 地域に飛び出せプロジェクト
- ② 福祉教育&笑顔の絵
31年1月中旬以降、笑顔のポスター展を開催する。
- ③ スマイルミュージックフェスティバル
3月3日(前日準備3月2日)、財源確保の見通しがついた時点で実行委員会にて開催を決定する(人権啓発活動補助金申請予定。)

岡崎いきいき市民活動センター

2011年からの指定管理も2期4年目になり実績も積み重ねてまいりました。今年度は3期目の指定管理者の選定に向けて準備を進めている。事業では、障がいのある人との芸術活動に関しても注目し、6月24日には岡崎公園で開催予定のOKAZAKILOOPS PARK STAGEでのパフォーマンスをコーディネートしている。○大学学生連携事業：岡崎ガーデン倶楽部プロジェクトV(継続)、○高齢者交流事業：歌声クラブ(継続)、ピアノサロン(継続)○地域交流連携事業：第8回わいわい文化祭(継続)、ワールドミュージック(継続)○文化芸術交流連携事業：OKAZAKILOOPS PARK STAGE(新規)、ルームで歌おう(継続)、レコード楽譜図書館区・X(継続)○市民活動支援事業：チラシ・レイアウト講座(継続)、岡崎いきセン紹介月間(継続)

事務局

○事務局スタッフの補強

音の風事務局の仕事は幅広く、基本的な事務作業に加えて、音楽と地域をむすぶコーディネータとして、更に音楽事業の

企画立案，各種報告書作成のスキルを要するため，事務局員のスキルアップを行う。作業の整理を行い，業務を効率化する。

○実施計画

- ① ホームページやフェイスブック投稿の事務局内のルール作成を検討し，定期的な更新を行う。
- ② スケジュールを進め作業の効率化を図る。
- ③ 30年度目標は現会員数120名から5名増加の125名とする。

space ONZO 貸館事業

○事業の目的と内容

ONZOの4部屋を貸館として利用者を募る。特に1階は大変状態の良いグランドピアノを設置しており，地域の方々の音楽活動のための利用を促進する。2階には8畳の広めの空間があり，3階にはキッチン設備が整っているため，幅広い目的のために利用してもらうとともに，ONZOの事業内容，ひいては音の風の事業内容への地域の方々の理解と参画に繋げたい。

○事業計画

- ① 7月より貸館本格稼働予定。
- ② 当面は平日の10:00～16:30の稼働となるが，土日や夜間の利用希望があれば随時対応する。
- ③ WEBでの発信，チラシの配架など，積極的な広報活動をおこない，利用に繋げる。
- ④ 音の風会員には利用料金を2割引きとする。

space ONZO 主催イベント

○事業の目的と内容

地域の方々にクオリティの高い音楽を届けるためのイベントや，地域の方々が気軽にバンド演奏に参加できるセッションイベントや，ミュージックサロンのミニ発表会，もしくは単発の講座など，広くONZOを知っていただくための機会を定期的に企画する。

○事業計画

- ① 2か月に1回程度，講師をまねき，気軽に参加できる単発の音楽講座等を開く（有料）。
- ② 半年に1回程度，プロの演奏家を招き，ライブイベントを開催する。
- ③ ミュージックサロンの各講座に，ONZO1階を利用しての発表の機会を提案する。
- ④ セッションデーを開催し，参加者の反応を見て，定期的におこなう。

30年度人員体制

○30年度役員

代表理事 西野桂子，副代表理事 岡本芳孝 理事 米谷亜由美，滋野浩毅，木下裕史
監事(案) 庄林幸士（総会にて承認）

○事務局体制

スタッフ 藤野正弘，西野桂子，引地尚子，前滝康彦，米谷亜由美

○岡崎いきいき市民活動センター職員体制

常勤職員 曾和泉 齋藤真人

非常勤職員 西野桂子，藤野正弘，前滝康彦，尾藤三希子，岡田美智子，長尾操，伊藤康治

会員交流

○目的と内容

会員間の親睦を目的として開催する。

○実施計画

会員の主体的な提案に基づき交流会を開催する。

